

KOJIMA JC NEWS

一般社団法人 児島青年会議所 | <http://www.kojima-jc.net/>

Junior Chamber International Kojima

1

2020 vol.



由加神社本宮にて



岡山ブロック協議会

誰もが輝き笑顔溢れる岡山の創造

中国地区協議会

組織を変えて中国を変えよう！

～ SDGsを促進し地域に必要な人財の育成と
豊富な観光資源の活用による中国の再興 ～

日本青年会議所

全ての人びとが
笑顔で生きがいを持てる国
日本の創造

年頭所信

第65代理事長 片山了介

新年あけましておめでとうございます

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。一般社団法人児島青年会議所2020年度理事長を務めさせていただきます片山了介と申します。60年以上の歴史をもつ児島青年会議所の代表として、1年間という期間ではありますが、力の限り運動をして参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

さて、2020年度は運動の軸となるスローガンに「新陳代謝～日に新た、日に日に新たなり～」と掲げさせていただきました。現役会員25名を切る人数でスタートする中で、これからの時代に即して組織運営も運動も環境に適応して新しく生まれ変わってくことを共有して何事にも積極的にチャレンジしていきます。

具体的な取り組みとして、まずは人財育成に関して個々の考えを具体化しやすくして多様性に富んだものにするために、専門委員会を設けない形にし、全員で自己研鑽や修練の場をつくる体制にします。そして、青年会議所の使命でもあります成長機会を幅広く提供しその環境の質を高めるために、例会設営から各委員会の持ち回りにしてお互いで評価できるようにしたり理事会運営などを一部更新し、変化に適応する組織にします。さらに、どんな未来になってもそれに進化適応していけるようにするために、市民と新しいことを共に作っていく街づくりを行い、ネットワークをきめ細かく広がりのあるものにします。また、未来の中心を支える柱となる青少年に将来の期待や楽しみをもって進んでもらうために、街の環境を整え街が参画しての青少年育成を行い、社会の楽しみや幅の広い教育機会の環境とそのきっかけをつくります。そして、

未来の街を明るく豊かなものにするために、各地域にあるコミュニティに常時情報交流と情報交換を行って仲間を増やし、さらなる多くの仲間やパートナーやスポンサーなどをつくり増やしていきます。さらに、未来へ着実につなげていくために、会員一人ひとりが発信源として継続的な広報を行い、青年会議所の良さや熱意を広げていきます。

すべては児島のより良い未来に一步でも向かうように取り組むもので、これらを通して、自ら企画や行動をおこす人財を一人でも多くします。活動ボリュームがあるように感じますが、それを実現するために綿密な計画や長期の工程を組んでいけば仕事や家庭とのバランスを取りながらでも可能と考えています。今までに引き続き2020年度の運動にもご支援ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



profile

かた やま りょう すけ
片山了介
1981. 3. 9 生

勤務先

海洋建設株式会社 水産環境研究所
〒711-0921 倉敷市児島駅前1-75
TEL (086) 473-5508
FAX (086) 473-5574

新年あけましておめでとうございます。

直前理事長を務めさせていただきます橋本健太郎と申します。

昨年は特別会員、現役会員はもちろん行政や学校関係者の方、地域の諸団体や有志でご支援下さった方など、本当に多くの皆様のお力添えのお蔭で児島青年会議所の運動を広めることができました。改めて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

本年度は片山理事長の思いをメンバーに、そして地域の方々に届けることができる様、しっかりサポートして参ります。また現役メンバーの中では最古参になってしまいましたが、単に知識を持った評論家で終わることなく、得られた知識や経験をどこまでも純粋に行動に移していくプレーヤーとして、メンバーの背中を押しながら共に活動していきます。現役のみんなと活動できる最後の一年を全力で駆け抜けることで自分の周囲の人たちを幸せに、児島の地域を元気にしたいと思います。

本年も皆様の変わらぬご支援ご協力を児島青年会議所に賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

直前理事長 橋 本 健 太 郎



明けましておめでとうございます。

本年度はまちづくり系の副理事長を務めさせていただくこととなりました。この役職をいただくのは初めてのことで、戸惑うこともあると思いますが、一つ一つの機会を大切に、経験を重ねていくことで、自身の成長に繋げてまいりたいと考えております。委員会の職務上、先輩諸兄の皆様にもご相談に上がらせていただくことも多々あろうかと存じますが、叱咤激励をいただくと幸いです、今年で入会して9年目を迎えますが、これまでの経験を活かしながらも、好奇心旺盛に楽しく勤めてまいります。

近年、LOM内の環境も変わりつつあります。大切にしなければならない本質は大切にしながらも、情性ではなく正しい変化を重ねていくことで、「JCに入ってよかった」と若いメンバーに思ってもらえるような運営ができるよう、スタッフの一人としても力を注いで参る所存です。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

副理事長 高 田 尚 志



新年明けましておめでとうございます。本年度、副理事長を務めさせていただきます伊東裕紀と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

青少年育成委員会を担当させていただきます。JCに入会してから9年目となりますが、青少年系の委員会の経験は初めてのことで、私自身も楽しみにしています。毎年大きく変化していくLOMの状況に適応させつつ、本年もチャレンジしていきたいと考えております。そして、「より良い変化をもたらす力を若者に与えるために発展・成長の機会を提供すること」というJCの使命のひとつを全うするため、初委員長である渡辺委員長をしっかりと支えながら児島のために尽力してまいりたいと思いますので、皆さま、今年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

副理事長 伊 東 裕 紀



専務理事 高 橋 祐 一



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、まちづくり委員会委員長を務めさせていただき、対外に向けた「新年互例会」「市民交流会」「キャンプ」「どんかつか」「はたらく車」という五つの大きな活動を展開し、無事に一年間を邁進させていただきました。それも偏に、特別会員や地域の皆様の多大なるご支援ご協力をいただいたことの結果です。誠にありがとうございました。

2014年前期に入会し7年目を迎える本年は、初めてのスタッフとして専務理事の職を預らせていただきます。これまでの経験や知識を活かし専務理事として、片山理事長が想い描く未来を実現するために、理事長をお近くで支えながら児島青年会議所全体を把握し、より良い方向に導けるようサポートし、一年間邁進させていただきます。

最期になりましたが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましてはより一層のご指導、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

地域共創委員会
委員長 寺 崎 悠 一

新年明けましておめでとうございます。2020年度地域共創委員会委員長を務めさせて頂くことになりました寺崎悠一と申します。今年2度目の委員長ということもあり「まち」に携わる大役を任せて頂き感謝しております。今年度は児島のため未来のため一年間精一杯務めさせて頂きます。

私が児島青年会議所の入会を決めたのもまちづくりがしたいと思っていたからです。また青年会議所に入会し携わることで並大抵な事ではないのも現在ではわかってはいるつもりではありますが、この熱き思いを児島青年会議所メンバーとしての誇りと先輩諸兄から脈々と受け継がれた熱き志を胸に、皆様の笑顔と児島の発展のため地域の方と共に事業を創出し、より良いまちになるよう児島青年会議所メンバーとともに、このまちにとってすばらしい事業が開催されることのできるよう邁進して参ります。

最後になりますが、特別会員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

一年間どうぞ宜しくお願い致します。

青少年育成委員会
委員長 渡 辺 一 史

あけましておめでとうございます。

2020年度青少年育成委員会委員長を務めさせて頂くことになりました渡辺一史です。一年間、どうぞよろしくお願い致します。入会して3年が経ち、様々な事業を通じ、児島のことを内からも外からも考える機会を頂戴いたしました。今年の活動は、児島の青少年に対し、幅広い視点と考え方を持つきっかけを与えられる環境を作り、地元の誇りを胸にチャレンジできる人材を育成したいと考えております。また、本年の事業を通じ、変化を対内にも対外にも感じてもらえるよう精一杯委員長を務めさせていただきます。委員会メンバー、現役会員、特別会員の皆様にはより一層のご指導ご鞭撻、またご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年、あけましておめでとうございます。本年度、交流拡大委員会の委員長を務めます藤井雅矩と申します。私は2013年の7月に児島JCに入会しました。現在の会員数は入会当初の頃と比べると半数を下回り、各個人の担いや負担も増加傾向になっています。拡大は1人の力では成功しません。メンバー一人ひとりの意識の変革とスキルの向上で会員拡大は成功すると信じています。本年度は役職や歴など問わず、メンバーが1人でも拡大運動が出来るよう積極的に人財の開発と環境づくりに努めて参ります。また、平成生まれ初の委員長として率先垂範し、次代を担うメンバーへ拡大の重要性やJCの意義を伝えていきます。

先輩諸兄から語り継がれてきた児島JCをこれからも地域に発信し、多様性と活気のあるLOMIにするためにも、皆様方へお力添えをいただくことも多々あると思いますが、全力で委員長の職を全うし、会員増加に繋げて参りますので、どうぞ1年間、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

交流拡大委員会

委員長 藤 井 雅 矩



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、まちづくり委員会の担当副理事長を務めさせていただき、児島青年会議所の事業や真備復興3JC合同事業に際しまして、現役会員・特別会員の皆様方には多大なるご協力や励ましのお言葉を賜りました。本当にありがとうございました。

本年度は総務運営室室長を務めさせていただきます。2014年の入会から7年。その間、真剣に思いを持って活動に取り組む先輩諸兄の背中を見て、感じて、新たな発見とすばらしい経験を積ませて頂きました。その思いを胸にメンバーと連携しながら組織全体を下から支えてまいります。

児島青年会議所が組織として新陳代謝し、変化に適応することを目標にしておりますので、現役会員・特別会員の皆様にはより一層のご指導・鞭撻、またご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

総務運営室

室 長 藤 原 将 紘



新年明けましておめでとうございます。

2020年度監事の役を仰せつかりました清板義永です。

昨年は岡山ブロック協議会の会長を務めさせて頂き様々な経験をさせて頂きました。

2020年度私自身、卒業年度となり若手の育成に今までの経験を注ぎ児島青年会議所の発展に努めたいと思います。最後の児島青年会議所での活動。全力で駆け抜けたいと思います。

宜しくお願い致します。

監 事 清 板 義 永



監 事 中 村 豊



新年あけましておめでとうございます。

本年度、監事を務めさせていただきます中村豊です。よろしくお願いいたします。私にとって監事は初めての職でございます。改めて皆様から学ぶべきことはたくさんあると思います。年数や経験に慢心することなく、皆様と共に気づき、学び、成長しながら、新陳代謝し、片山理事長を支えていきたいと思います。

また、委員長の皆様、片山理事長が掲げられた「新陳代謝 ～日に新た、日に日に新たなり～」のスローガンのもと、今日は昨日よりも、明日は今日よりも新しい歩みを前へ踏み出す為に微力ながらご協力させていただきますので、共に頑張りましょう。

そして、児島JCに入会して11年目を迎え今年是最終年度です。今まで児島JCやブロック出向で教えていただいたことを全て出し切り児島青年会議所のさらなる発展の為に、全力で取り組んでまいりたいと思いますので、残り一年間どうぞよろしくお願いいたします。

野球部監督 清 板 義 永



2020年度野球部監督を務めます。

清板義永です。

近年中々優勝争いから遠ざかっている古豪児島JC野球部を来年復活させるべく監督に就任致しました。足腰を鍛えて、身体を鍛え、精神も鍛える。健全な魂は健全な肉体に宿ると言います。野球を通じメンバー間の絆をより深め児島JC野球部One teamで優勝を狙います!先輩諸兄の皆様には何かとお願いする事が多いかと思いますが是非とも一年間宜しくお願い申し上げます。

じゃがいもキャプテン 橋 本 健 太 郎



児島青年会議じゃがいもクラブのキャプテンを務めさせていただきます橋本健太郎です。

2020東京オリンピックの開催に合わせスポーツ熱は高まるばかりです。ゴルフ競技においては郷土選手が世界で活躍するなど特に今トレンドのスポーツとなっています。本クラブもこの流れに後押ししてもらいながら、経験者の方はもちろん、今だからやってみようというメンバーを大歓迎します。

ゴルフを通じて児島青年会議の歴史や伝統、そしてこれから先の未来を語りながら先輩後輩と一緒にプレーすることのできる貴重な機会をぜひ多くの方と共有できたらと思います。皆様どうぞ奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

最後に、未熟ではありますが皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら児島青年会議にとって有意義な会にしていきたいと考えております。一年間よろしくお願いいたします。

一年を振り返って

新年あけましておめでとうございます。2020年度 交流拡大委員会 副委員長を務めさせていただきます藤森大輔と申します。

昨年1月に青年会議所に入会してから、これまでの仕事と家庭の生活からJCの活動が加わることであたたかくあつという間の1年間でした。入会したからこそ出来たたくさんの経験や新たな出会いを頂きました。その経験を通して昨年の自分よりは少し視野を広く持つことが出来るようになり、成長させて頂くことが出来た1年でした。

なかでもJCが推進しているSDGsの取り組みについてはとても刺激を受けました。

まずは家庭や自社においても発信をし、地球環境を考え出来ることから取り組んでいきたいと思います。その取り組みを通じて児島の明るく豊かな町づくりに少しでも貢献していきたいと思います。

最後になりますが、1年間活動が出来たのは家族、会社の理解と協力、JCの先輩方をはじめ同じ児島JCのメンバーの皆様からご指導を頂いたからだと思います。常に周囲への「感謝の気持ち」を忘れずに修練していきたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

藤 森 大 輔



新年明けましておめでとうございます。

昨年1月に児島青年会議所に入会し1年が経ちました。本当にあつという間の1年間でした。自分を変えたい、人前で喋れるようになる、何にでも挑戦する、という目標を持ち入会しましたが、この1年間で本当に様々な学びや気づきを得ることが出来ました。

目標である、人前で喋るという機会も何度もいただきました。3分間スピーチ、事業や例会での司会、そしてゲストティーチャーの講師まで。1年前の自分では想像すらできませんでした。

多くの失敗もありましたが、青年会議所に入会しなければできなかった貴重な経験ばかりでした。決して自分だけでは乗り越えることは出来なかった事だと思います。支えて頂いた先輩方や同期の仲間には感謝の言葉しかありません。この気持ちを忘れずに日々精進していきたいと思います。

そして、今年は「自分から積極的に行動する」事を目標に全力で頑張っていきたいと思っております。皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

渋谷 周 平



新年あけましておめでとうございます。倉敷市役所出向中の上月です。

平成から令和にまたがる2019年、出向の関係で兵庫ブロックの小野加東青年会議所から児島青年会議所に移らせていただきました。児島は歴史ある97番目の青年会議所ということで、地元では味わえない様々な交流を経験できました。倉敷市出向の目的である被災地復興も、倉敷3JCの皆様と共に、真備町おたのしみクリーン作戦を実施し、行政では手の届かない活動に携わることができました。HJJCCとの交流も含め、貴重な機会となりました。県内にありながら遠く離れた新見青年会議所の皆様には、児島にお越しいただき、昨年注目を集めたSDGsを共に学ぶことができました。ブロック会長輩出年だったこともあって、岡山県内の青年会議所の皆様からは多くを学ばせていただきました。瀬戸大橋で繋がる、坂出青年会議所にはJCI Acheiveで邪魔したほか、日本青年会議所のJCプログラム推進委員会出向者の皆様に大変お世話になりました。

私の出向期間は3月までで、4月からは地元加東市に戻りますが、2020年は児島青年会議所の一員です。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

上 月 克 己



卒業にあたって

中 桐 康 統



2009年7月1日、児島青年会議所に入会しました。今振り返ってみると、まちのことに全く興味が無く、団体行動が嫌いで、人見知りである自分がこの組織の中で10年半という長い間、活動が続けることができたことに不思議な感覚があります。幾度となく退会を考えたこともありますが、40歳まで続けることができたのは、運動や活動を通じて苦楽を共にしてきた先輩や後輩、会社や家族の支えがあったからこそだと思います。そして、関わってきた全ての人に感謝してもしきれない程大きなものを与えてもらったように感じています。

入会後は委員から出発して、副委員長、委員長、副理事長、監事、じゃがいもキャプテン、野球部監督、サッカー同好会監督とLOMでは理事長以外は一通り役をやらせていただきました。毎年様々な立場で、様々な個性ある方々と時間を共有することで多くの気づきがありました。やる気がなさそうに見えたかもしれませんが、自分なりに歯をくいしばり、緊張感を持って取り組み続けた10年半でした。卒業にあたり思い残したことや後悔は全くありません。そのように感じながら卒業を迎え、60年以上に渡り児島青年会議所の歴史や伝統を築き上げてこられた志高先輩諸兄の仲間入りができることを大変誇りに思います。

これからは青年会議所の運動や活動を通じて与えていただいたことを、地域や会社、家族、そして今日まで共に戦ってきた現役メンバーの皆様にも少しずつでもお返ししていければ本望です。過去は変えられませんが未来は自分たちの行動で変えることができます。他人の心も自分たちの行動で変化を起こすことができます。会員が減少していても一人ひとりが限りある時間を大切に、感謝の心を忘れず、辛抱強く謙虚な姿勢で団結して挑戦し続けなければ必ず高い壁も越えられるはずです。誰もが共感できる運動の展開を期待しています。

最後になりますが、今まで関わっていただいた全ての皆様に厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

谷 口 理 恵



2017年1月1日、児島青年会議所に入会しました。3年間のJCでしたが、本当に中身の濃い時間を過ごすことが出来ました。特に同期入会の仲間にはとても支えていただくことが多くあって、感謝の気持ちでいっぱいです。入会当初はなにもわからないままいろいろな事業に参加して、何でやるのか、どうしてやるのか、わからない部分もありましたが、徐々に理解していくことができました。途中でなかなか時間を作れない日々もありましたが、家族と仲間の支えもあって卒業を迎えられます。振り返ってみると、入会しなければ児島に暮らしながらも会うことのなかった仲間に出会えたことが、一番私にとってかけがえのない財産だと思います。

これからは青年会議所で学んだことを生かしながら、仕事を通じ、児島と中国との架け橋となれるようにがんばっていきたいと思います。

最後になりますが、今まで温かく接してくれたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

2020年度前期 新入会員の 紹介



ひ だ に た く や S58.11.20
日 谷 拓 也 A型

スポンサー：高田尚志/伊東裕紀

■勤務先
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
〒710-0824 倉敷市白楽町380-3
☎(086) 424-9221

編 集 後 記



あけましておめでとうございます。
本年度はJCニュースのWEBデータ発行とさせていただきます。
より対外にも広報ができる内容に取り組んでまいります。
少ない会員でもより大きな挑戦ができる組織運営を行ってまいりますので、
ご助言、ご指導の程よろしく願いたします。

総務運営室 室長 藤 原 将 紘

【発行日】令和2年1月13日

【発行者】一般社団法人 児島青年会議所

【事務局】倉敷市児島味野2-2-90 瀬戸商工ビル内

TEL.086-472-9510

FAX.086-472-9577

E-mail kojimajc@mx7.kct.ne.jp

http://www.kojima-jc.net/

【印刷所】(有)佐藤印刷所